

2024年8月26日  
株式会社ファーストロジック

## 「さらば青春の光 不動産王への道」シーズン2！ 楽待のYouTubeチャンネルで8月25日から配信

さらばの2人が再び不動産王を目指す!? 個性豊かなゲストから不動産投資を学ぶ

### 本リリースのポイント

- ・YouTube「楽待 RAKUMACHI」で「さらば青春の光 不動産王への道」シーズン2が配信開始
- ・個性豊かな大家から不動産投資を楽しく学ぶ番組で、シーズン1の好評を受け続編が決定
- ・8月25日に配信した第一回では「農家の次男から銀座にビルを持つ不動産王になった男」が登場



株式会社ファーストロジック（本社：東京都中央区、東証スタンダード上場、証券コード：6037）が運営する、YouTubeチャンネル「[楽待 RAKUMACHI](#)」で、「さらば青春の光 不動産王への道」のシーズン2の配信が開始しました。シーズン1は2023年12月から全6回で放送され、不動産投資に詳しくない方でも楽しめる番組として大変ご好評いただきました。2024年8月25日から始まるシーズン2も全6回配信で、さらばの二人が個性豊かな大家から不動産投資を学ぶ内容となっています。初回放送は[こちら](#)からご視聴ください。

## 「さらば青春の光 不動産王への道」とは

人気お笑いコンビ「さらば青春の光」が不動産投資を学ぶバラエティ番組です。「東ブクロさんのスキヤンダルで仕事がなくなった時のために不動産投資で稼ぐ方法を学び、不動産王を目指す」という目的のもと、不動産王になるための知識を学んでいきます。



しかし、シーズン1では不動産王になれなかったお二人。あらためて不動産王への道を歩むため、シーズン2では総投資額180億円の「銀座にビルを持つ不動産王」を初回ゲストとして迎えます。配信は全6回で、最終回にはスペシャルゲストも登場！配信を楽しみにお待ちください。

また、シリーズ2の公開にあわせ、さらば青春の光・森田さんのサブチャンネル「さらば森田の五反田ガレッジ」で[タイアップ動画](#)も配信されています。そちらもあわせてご視聴ください。

## YouTubeチャンネル「楽待 RAKUMACHI」

不動産投資をわかりやすく映像で伝えるチャンネルです。2017年5月から本格的に動画投稿を始め、2020年3月にチャンネル登録者数10万人を突破。その後も登録者数を伸ばし続け、2024年8月に80万人を突破しました。再生数100万回超えの長尺動画は現在36本で、UserLocal社が発表している[YouTube 企業公式ランキング](#)では、国内48位にランクインしています（2024年8月26日時点）

## 不動産投資の「楽待」概要

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数・No.1(\*1)の不動産投資プラットフォームです。全国5100社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。YouTube「楽待 RAKUMACHI」はチャンネル登録者数81.6万人、総再生回数は3億3000万回にのぼります。（2024年8月時点）

不動産業界のDX（デジタルトランスフォーメーション）を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン通話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。更に2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(\*2)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。また、2024年10月25日からは社名を株式会社ファーストロジックから「楽待株式会社」に変更予定です。

### 【会社概要】

社名：株式会社ファーストロジック

URL：<https://www.firstlogic.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営



### 【本件の問い合わせ】

株式会社ファーストロジック広報担当 尾藤

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6833-9438

E-mail：[rakumachi@firstlogic.co.jp](mailto:rakumachi@firstlogic.co.jp)

\*1 『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2022年12月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2022年12月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2022年12月）

\*2 自社調べ（2023年4月）

